

青少年ボランティアスクール受け入れ施設・団体担当者説明会

Q & A

〈ピンバッジについて〉

- Q. 体験日が3日間あるスクール生には、その日ごとにお渡しするのか。
それとも1人に対し1つで、初日のみ渡せばよいのか。
- A. ピンバッジは1人につき1つ。体験日が複数にまたがるスクール生には初日にお渡しください。
- Q. ポイントカードには5時間参加した場合にピンバッジを渡すと記載してあるが、どうしたらよいか。
- A. 5時間参加など関係なく、初日にお渡しください。
- Q. 名簿の体験予定者とピンバッジの数が違う。
- A. 説明会終了後、不足分をお渡しします。

〈ボランティアポイントカードについて〉

- Q. ポイントカードの予備をもっといただけるか。
- A. お渡し可能なので、説明会終了後にお持ちする。
- Q. 活動記録の内容欄について、青少年ボランティアスクールと記入すればよいのか。
- A. 内容欄には、それぞれの施設・団体の体験内容をご記入ください。

〈ポイントシールについて〉

- Q. 事前準備などで30分長く活動されたスクール生には、その分シールをお渡ししてもよいのか。
- A. 昼食や当日の準備・片付けも体験時間にカウントし、その分のシールもお渡ししてもらって構わない。

〈体験者名簿について〉

- Q. 体験者名簿の出欠欄についている○は、その体験者の体験希望日ということか。
- A. その通りである。

〈スクール生の募集について〉

- Q. 個人的に関わりのある学生で、ボラスクに申し込んでいない学生にボラスクを勧めた。希望があった際はボラスク生にカウントしても良いか。
- A. 追加募集という形になるため、説明会終了後に事務局へ追加募集を希望する旨をお伝えください。

〈体験中の写真撮影について〉

- Q. スクール生の体験後の振り返りについて、感謝の気持ちを伝える際に「感想文・一言メッセージ・・・写真など」とあるが、利用者や入居者がいるため写真撮影は控えていただきたいと考えているが、どうしたらよいのか。
- A. 施設・団体によっては写真撮影が難しい場合もあるかと思うので、そういった場合はその旨を直接スクール生にお伝えください。

〈修了証の交付について〉

- Q. 修了証は、一言メッセージを提出したスクール生にお渡しをするのか。
- A. その通りである。

〈アンケート用紙の回収について〉

- Q. アンケート用紙は、記入した生徒の分のみ回収すればよいのか。
- A. スクール生には、アンケートは後日二次元コードからでの提出でもよいとお伝えしているため、回収はその場で記入したスクール生の分のみで構わない。

〈施設・団体からのひと言について〉

- Q. 施設・団体からのひと言のフォームの中に、任意での写真提出のお願いがあるが、提出の際、顔が見えないようになどの加工は施設・団体側で行なってから提出するのか。また、写真を撮る際の声掛けも施設・団体側から行なうのか。
- A. 写真の加工は事務局で行なう。写真を撮る際の声掛けは施設・団体よりお願いします。

〈その他〉

- Q. レターパックの名前が違う施設・団体名になっている。
- A. 説明会終了後、正しいものをお渡しする。